

第1回佐賀大学総合分析実験センターセミナー ロングリードー分子リアルタイムシーケンサー 「第三世代シーケンサーが切り開く新時代のバイオロジー」



これまでの第二世代をはるかに上回るリード長を実現し、且つリアルタイムで解析を行う最新の1分子シーケンス機能を備えた革新的な第三世代DNAシーケンサーの最新情報並びに実用例などをご紹介します。

- 日時： 平成28年6月21日（火） 16時～ 17時
- 場所： 院生研究棟2階 2260室（セミナー室）
- 演者： トミーデジタルバイオロジー（株）パシフィックバイオサイエンス事業部
橋本 和明

■ 概要

1分子リアルタイム検出は、個別分子のダイレクトな測定を可能にし、同時に、カインेटクス情報も保有する事で幅広く次元のデータを捉えられるようになりました。PacBioRS IIでのシーケンシングでは、第二世代シーケンサーに必要とされていたPCRによる増幅が不要で、従来GC含有量によってシーケンシングに不向きとされている部分も、PacBioではデータを得ることができます。またDNA合成と検出を同時に行い、カインेटクス情報として記録されるため、DNAのメチル化といったテンプレート配列の修飾も同定可能です。圧倒的なロングリードと高い正確性を用いて最近では、微生物サイズのみならず、ヒトゲノムのデノボアセンブリやリシーケンスにも使用されることが多くなりました。本セミナーでは大きく進歩した最先端シーケンサーの最新情報と、アプリケーションについてをお話しします。



連絡先

トミーデジタルバイオロジー株式会社
パシフィックバイオサイエンス事業部
橋本 和明

Email : kazuaki_hashimoto@digital-biology.co.jp
Tel : 03-5815-7789

製品URL : <http://www.digital-biology.co.jp/allianced/products/pacbio/>